



現場で使いやすい製造技術標準を

活用した品質不良低減の考え方・進め方

現場での使いやすさを追求した品質アップに使える製造技術標準(帳票)について理解を深める

と き 2025年 10月 1日(水) (1日コース 10:00~17:00)

ところ オンライン(ZOOM配信)

ご参加 いただきたい方

- ☒ 製造部、品質管理部、品質に関する組織・部署の管理監督者
- ☒ 手順書や作業要領書をしっかりと作り込んでも不良が出て困っている方
- ☒ 出来映え管理からプロセス管理の重要性を理解したい方
- ☒ 部下や後輩の指導をする方

本研修のねらい

人的ミスをなくすために、手順を明確に標準化し守らせることで対策しています。実際には手順を守って製品は出来上がりますが、「うっかり、不注意、確認不十分、見間違い、勘違い」などの理由で、良品が出来上がるとは限りません。失敗せずに確実に良品を造るためには、作業者は経験から見つかったノウハウ「絶対してはいけないこと、絶対しなければならないこと」があります。これを手順に落とし込んでも、曖昧な表現になってしまい、正確に表現することができません。

「行為保証2.0」という新しい観点視点でおこなう品質管理手法では、人的ミスをなくし、作業を管理することが成功した事例から、フィードバックを行い完成された「製造技術標準」があります。手順書や作業要領書などの基準では表現できないノウハウをどのように標準化するのか、現場で使えるノウハウの標準化についてわかりやすく解説します。

プログラム

1.現場が抱える問題とは？

- (1)現場のマネジメントシステム「行為保証2.0」とは？
- (2)品質損金
- (3)現場で起こっていることは？

2.出来映え管理からプロセス管理への転換

- (1)行為保証とは
- (2)行為保証の発見
- (3)問題真因構造図(真因と対策について)
- (4)プロセスの基準とは

3.運用を考える

- (1)しくみと運用と土壤
- (2)製造技術とは？
- (3)ヒューマンエラー・ボカミスが発生する3パターン
- (4)どのように伝えるか？

4.製造技術の再構築

- (1)製造技術標準の役割・働き
- (2)コミュニケーションツールとしての必要性
- (3)伝えるべきノウハウとは？

5.空缶モデル実習

- (1)インデックスリストの解説
- (2)ノウハウの抽出方法
- (3)行為保証への置き換え

6.製造技術標準について

- (1)製造技術標準の作成
- (2)作業手順書と製造技術標準
- (3)行為保証のロバスト性

7.質疑応答

「製造技術標準」とは？

これまでに手順書や作業要領書に書かれていた「手順」や「出来栄えの基準」は書きません。

現場のノウハウである工程の具体的な「行為保証」の内容を標準化し、誰でも様々な場面で使える書式で「現場での使いやすさ」を求めた帳票です。業務に従事していただける外国人や作業初心者に使いやすいように保証方法・勘所・過去の問題点・事例などを写真で文書化します。

現場で使いやすい製造技術標準を活用した品質不良低減の考え方・進め方

◆ 手順を明確に標準化しそれを守ることによって対策しますが、手順を守って製品は出来上がりますが、「うっかり、不注意、確認不十分、見間違い、勘違い」などの理由で不良品がでてしまうことは否めません。

- ✓ 作業で「絶対してはいけないこと、絶対しなければならないこと」を経験から見つけたノウハウがあります。
- ✓ 手順に落とし込んで、曖昧な表現になってしまい、正確に表現することが難しいことが多くあります。
- ✓ 「ちゃんと」「しっかり」「丁寧に」といった指導だけでは品質は良くなりません。
- ✓ 現場で使えるノウハウの標準化について理解を深めたい。

- ① 行為保証の考え方
- ② プロセス管理の必要性
- ③ 伝えるべきノウハウとは
- ④ 現場で使いやすい製造技術標準(帳票)の作り方

講師 遠藤 友貴哉 氏 株式会社遠藤メソッド 代表取締役

2021年株式会社遠藤メソッド代表取締役就任。現在は、品質管理・品質保証のコンサルタントとして、製造業の現場指導だけでなく、介護現場などサービスの現場指導も行い、製造・サービス品質向上を図るため、現場にあるノウハウを見える化し、運用できる「行為保証2.0」の指導・普及に取り組む。✉著書に「行為保証2.0: 見るだけで品質を上げる作業の法則」(日科技連出版社 (2020/10/21))

現場で使いやすい製造技術標準を活用した品質不良低減の考え方・進め方(10/1)参加要項／参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費(1名様)	【中産連会員】36,300円(消費税込) 【中産連会員外】41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ② テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けれます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)………受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 □ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		